

飛沫感染防止装置の開発及び新商品リリース【INPIT 群馬県知財総合支援窓口】

企業情報

東京マイクロ株式会社

所在地	東京都大田区（製造G 群馬事業所：群馬県伊勢崎市）		
ホームページ URL	http://www.tokymicro.co.jp/index.html		
設立年	1964 年	業 種	製造業
従業員数	44 人	資本金	10,000 万円

企業紹介

当社は、国内及び海外メーカーの精密機械部品、電子、電気部品を中心に幅広く販売する独立系専門商社です。また、樹脂製エコリミッターや精密装置の開発及びその製造、販売を行っている会社です。お客様へ製品の提案から、貿易及び販売までを提供いたします。独自の品質管理基準を用いて、お客様へ安心をお届けしております。

相談のきっかけ

同社は、環境に優しい製品等の興味深い商品を開発しており、それらの知的財産化に関して、支援を行ってきました。今春、画期的な本発明品（飛沫感染防止装置）を持参され、この発明品を新商品化したいので、特許権などの知的財産権の獲得を含めて支援して欲しいという相談を受けました。

支援概要

本発明は、同社の主力製品を応用した新型コロナウイルス等の飛沫感染防止装置（間仕切り用フィルムをワンタッチで巻取る卓上パーテーション）です。発明の認定方法の要領及び先行技術の調査方法等を助言して、専門家（弁理士）相談を経て、特許権及び商標権を取得しました（2022年）。実際の商品の設計製造技術については、専門家（技術士）を派遣して技術的アドバイスをを行いました。

支援成果

高品質化を目指した試作を重ね、バリエーション展開を考慮した商品化計画を具現化し、同社ウェブサイト等への掲載、新聞発表、テレビ出演による宣伝広告等を行いながら、9月初旬に新商品として市場投入しました（2020年）。翌年、東京都トライアル発注制度（新事業分野開拓者認定制度：第2回新型コロナウイルス感染症緊急対策事業）に採択され、重点的に販路開拓を支援していただきました。また、群馬県創意くふう作品展にて、文部科学大臣賞を受賞しています（2022年）。



企業コメント

今回初めての知的財産申請を行いました。知的財産権を取得し商品展開を図ることで、ビジネスの裾野が大きく広がることを強く認識しました。初申請の為、窓口担当者の方には何もわからない状態から相談したにもかかわらず、2ヶ月という短期間で申請できた出来た事に感謝しております。

窓口担当者コメント（氏名：飛田雅之）



相談者は、新規事業の成功を目指して商品開発に取り組んでいます。特許出願明細書等の作成、商標登録出願等の知的財産活動に迅速かつ的確に対応され、所期の支援計画を上回るスピードで画期的な新型コロナ感染対策商品を開発し市場投入できました。

飛沫感染防止装置の開発及び新商品リリース【東京マイクロ株式会社】



- ・国内及び海外メーカーの精密機械部品、電子、電気部品を中心に幅広く販売する独立系専門商社。
- ・樹脂製エコリミッターや精密装置の開発及びその製造、販売を行っている会社。お客様へ製品の提案から、貿易及び販売までを提供。独自の品質管理基準を用いて、お客様へ安心をお届けしている。

相談のきっかけ

環境に優しい製品等を開発しており、それらの知的財産化に関して、支援を行ってきた。

今春、画期的な本発明品（飛沫感染防止装置）を持参され、この発明品を新商品化したので、特許権などの知的財産権の獲得を含めて支援して欲しいという相談を受けた。

支援概要

本発明は、同社の主力製品を応用した新型コロナウイルス等の飛沫感染防止装置（間仕切り用フィルムをワンタッチで巻取る卓上パーテーション）である。発明の認定方法の要領及び先行技術の調査方法等を助言して、専門家（弁理士）相談を経て、PCT国際特許出願を行った。実際の商品に関する設計製造技術については、専門家（技術士）を派遣して技術的アドバイスを行った。

専門家活用

他機関連携

支援成果

高品質化を目指した試作を重ね、バリエーション展開を考慮した商品化計画を具現化し、同社ウェブサイト等への掲載、新聞発表、テレビ出演による宣伝広告等を行いながら、9月初旬に新商品として市場投入した。

市場開拓、マーケティング等に関しては、よろず支援拠点等と連携して、継続的に支援している。



今回初めての知的財産申請を行いました。知的財産権を取得し商品展開を図ることで、ビジネスの裾野が大きく広がること事を強く認識しました。初申請の為、窓口担当者の方には何もわからない状態から相談したにもかかわらず、2ヶ月という短期間で申請できた出来た事に感謝しております。

企業コメント



相談者は、新規事業の成功を目指して商品開発に取り組んでいます。特許出願明細書等の作成、商標登録出願等の知的財産活動に迅速かつ的確に対応され、所期の支援計画を上回るスピードで画期的な新型コロナ感染対策商品を開発し市場投入できました。

窓口担当者コメント（氏名：飛田雅之）

飛沫感染防止装置の開発及び新商品リリース【INPIT 群馬県知財総合支援窓口】

企業情報

東京マイクロ株式会社

所在地	東京都大田区（製造G 群馬事業所：群馬県伊勢崎市）		
ホームページ URL	http://www.tokyomicro.co.jp/index.html		
設立年	1964 年	業 種	製造業
従業員数	44 人	資本金	10,000 万円

企業紹介

当社は、国内及び海外メーカーの精密機械部品、電子、電気部品を中心に幅広く販売する独立系専門商社です。また、樹脂製エコーミッターや精密装置の開発及びその製造、販売を行っている会社です。お客様へ製品の提案から、貿易及び販売までを提供いたします。独自の品質管理基準を用いて、お客様へ安心をお届けしております。

相談のきっかけ

同社は、環境に優しい製品等の興味深い商品を開発しており、それらの知的財産化に関して、支援を行ってきました。今春、画期的な本発明品（飛沫感染防止装置）を持参され、この発明品を新商品化したいので、特許権などの知的財産権の獲得を含めて支援して欲しいという相談を受けました。

支援概要

本発明は、同社の主力製品を応用した新型コロナウイルス等の飛沫感染防止装置（間仕切り用フィルムをワンタッチで巻取る卓上パーテーション）です。発明の認定方法の要領及び先行技術の調査方法を助言して、専門家（弁理士）相談を経て、PCT 国際特許出願を行いました。また、実際の商品に関する設計製造技術については、専門家（技術士）を派遣して技術的アドバイスをを行いました。

支援成果

高品質化を目指した試作を重ね、バリエーション展開を考慮した商品化計画を具現化し、同社ウェブサイト等への掲載、新聞発表、テレビ出演による宣伝広告等を行いながら、9月初旬に新商品として市場投入しました。

市場開拓、マーケティング等に関しては、よろず支援拠点等と連携して、継続的に支援しています。



企業コメント

今回初めての知的財産申請を行いました。知的財産権を取得し商品展開を図ることで、ビジネスの裾野が大きく広がることを強く認識しました。初申請の為、窓口担当者の方には何もわからない状態から相談したにもかかわらず、2ヶ月という短期間で申請できた出来た事に感謝しております。

窓口担当者コメント（氏名：飛田雅之）



相談者は、新規事業の成功を目指して商品開発に取り組んでいます。特許出願明細書等の作成、商標登録出願等の知的財産活動に迅速かつ的確に対応され、所期の支援計画を上回るスピードで画期的な新型コロナ感染対策商品を開発し市場投入できました。